

特集 "由利本荘 FM-House"



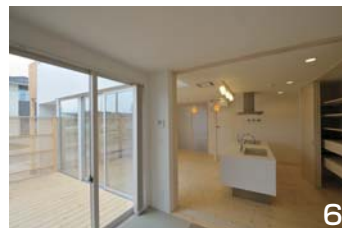
由利本荘市の近年分譲された住宅地に建つ、ご夫婦のための住宅です。
将来的には子供2人を加えた4人家族を想定し、2室に分割可能な子供室も設けています。
1階はLDKを中心に北側に水回り、南側にデッキを囲うように和室を設け、育児や来客時の
予備室としての活用が想定されます。

キッチン背面には大容量の収納スペースがあり、調理・食事関連のものが全て納まるよう
になっています。内部は自由にレイアウト可能な可動棚や可動引出になっており、建具を閉じる
ことにより一切のものを見せずに、スッキリと暮らせるように設計しました。

LDKの南側には吹抜けを設け、リビング上部からも陽を取り入れながら2階のフリースペース
ともつながります。それほど大きくはありませんが、効果的な吹抜けになったと思います。

外部はホワイトのガルバリウム鋼板サイディングと白木のコンビネーションとし、モダンで清
潔感のあるファサードを演出すると共に、周辺住宅に埋没しない存在感を出せたのではない
かと思います。

暖房はヒートポンプ方式の温水床暖房により、床上に暖房機の無いスッキリとした空間を可
能にしています。



1. ダイニング・キッチン方向を見る。上部はフリースペースとつながる吹抜け。
2. 南西側ファサード。白のガルバリウム鋼板と白木のコンビネーション。
3. アイランド型キッチンと背面の可動式大容量収納スペース。
4. ダイニングからリビング方向を見る。スプルース三層フローリングと珪藻土塗壁。
5. 洗面脱衣室。洗面台とミラー収納。背面は半埋込式のタオル等の収納棚。
6. 和室からキッチン・ダイニング方向を見る。デッキを介してリビングともつながる。
7. 2階フリースペース。南側に吹抜けと採光窓。デスクと棚は家具工事による造作。

スタッフの日常・非日常 vol.36



これから始まる現場の地鎮祭に出席いたしました。
この日は風が強く、テントが飛ばされるんじゃないかと心配
でしたが、問題なく終了。拍手に、いい家が出来ますように
と祈りをこめました。

その後、縄張り・やり方の確認。
敷地に設置されている木の囲いに位置が示されていま
す。隣地からの離れ、建物寸法を確認。問題なし。
いよいよ家が建ちます。

冬の間はこもって図面書きでしたが、夏は現場周りで忙し
なりそうです。

ネクタイ締めて、気を締めました。



今月のマテリアル



ガラスブロック 「たまゆら」

独特な雰囲気を生むガラスブロッ
ク。実は色々な製品があるんです。
よく使うのは「たまゆら」という製品で
す。ガラスがゆらゆらと波打って
いて光や景色をゆらします。また、それ
によって視線も遮られプライバシーは
適度に保たれます。断熱性もあり、
優秀な材料です。
内観・外観のアクセントとして、空間
に表情を作り出してくれます。
今後のプロジェクトで使用予定です。

編集後記

みなさん、こんにちは。5月の連休はいかがお過ごしでしたでしょうか？
いつものGWとは違う、どのように過ごすのが正しいのか、微妙な空気の中のGWだったと思います。
私は相変わらず秋田～仙台を往復しながら、娘や息子のそれぞれ最高学年での残り少ない部活の応援などに行っていました。
あつという間の3年間、あと少し悔いの無いように頑張っておきたいと思っております、その後は今までかなり疎かになっている勉強にも力を入れてもらいたいです。(笑)
さて、今回のニュースレターはVol.50。第50回目です。途中少し空いた時期もありましたが4年と2ヶ月、振り返ると50回
よく続いたものだと思います。これもひとえに毎月お読みいただいている購読者の皆様のおかげだと感謝しております。
それと同時にいつまでも同じスタイルでいるのもどうかと思い、Vol.50を機に記念号を配信しデザインを一新するつもりでした。
・・・が、今回は従来どおりのスタイルで配信することになりました。言い訳をすればきりが無いのですが・・・(汗)
近い将来(?)大幅(?)にリニューアルし、また新たな切り口で皆様に情報をお届けできるように努力いたしますので、引き続き
ご愛顧をよろしくお願い致します。
それでは、次回どうぞお楽しみにな。



今月の加藤一成
最近いただきました統括設計専攻建築士登録証です。
専門分野は、戸建住宅・商業施設です。
専攻建築士制度とは。

お知らせ



(ポスターはイメージです)

□山形県酒田市で建築家展に参加します。
ASJ 庄内スタジオ
第8回建築家展
酒田市民会館 希望ホール 3F
6/4(土) 10:00～18:00 入場無料
6/5(日) 10:00～18:00 入場無料
開催地、およびその近郊の方、是非お出で
いただき、お声を掛けてください。
詳しくはこちらをご覧ください。

□ASJ 仙台青葉スタジオで作品パネル展と
相談会を開催しています。
場所: ASJ 仙台青葉スタジオ
仙台市青葉区木町通 2-2-14 建翔ビル 3F
展示期間: 5月1日(日)～5月31日(火)
(毎週水曜日は定休日です)
相談会: 5月中、毎週土曜日の午前中は無
料相談会も実施します。
住宅のこと、リフォームのこと、マンションの
こと、お店のこと、ぜひご相談下さい。
お待ちしております。

MEDIA



価格の見える家/オープンシステムの説明
用マンガ小冊子「価格の見える家づくり」の
表紙に、当社設計監理の Ks-House のイン
テリア写真を採用していただきました。
小冊子・設計事例集等の資料請求は、こ
ちらからお申し込み下さい。
オープンシステムのホームページ
価格の見える家づくり

Web Site

- Home トップページ
- Profile プロフィール
- Concept コンセプト
- Service 業務案内
- Works 設計事例
- Conference 無料相談

ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者: 加藤 一成

株式会社 加藤一成建築設計事務所
TEL. 022-739-8931 018-831-4315
FAX. 022-739-8932 018-831-4316
HP. http://www.issei-design.com/
BLOG. http://www.issei-design.com/blog/
MAIL. info@issei-design.com